

Protozoology Newsletter

August, 2007

CONTENTS

第 40 回日本原生動物学会大会（富山）のご案内（第 2 報）

若手の会 コーナー（ワークショップ・フォトコンテスト・懇親会情報ほか）

第 40 回 日本原生動物学会大会（富山）のご案内（第 2 報）

大会長 野口 宗憲（富山大学 理学部 生物圏環境科学科）

1. 会期 2007 年 11 月 16 日（金）～ 18 日（日）
2. 会場 富山大学（五福キャンパス）黒田講堂 会議室，理学部 2 階 多目的ホール
〒 930-8555 富山県富山市五福 3190
富山大学ホームページ： <http://www.u-toyama.ac.jp/jp/>
3. 発表 口頭発表は時間が限られており皆様のご希望に添えない場合があります。ポスター発表には余裕がありますのでご利用くださるようお願いいたします。
 - 1) 一般講演（口頭発表） 15 分（発表 12 分，討論 3 分）

口頭発表は液晶プロジェクターを使用していただきます。会場には，液晶プロジェクターに繋いだ Windows と Mac のパソコンを 1 台ずつ用意いたします。パソコンの操作は発表者ご自身で行ってください。35mm スライド及び OHP は本大会では使用できません。

液晶プロジェクターをご使用の場合のお願い

液晶プロジェクターを使用する場合は，**11 月 9 日（金）（必着）**までに Powerpoint で作成したデータファイルを入れた CD-R を大会事務局に郵送してください。Powerpoint のスライドの用紙設定（サイズ指定）は「画面にあわせる」に統一してください。CD-R には，Windows, Mac の別と，発表者の氏名を明記してください。ファイル名は「発表者名.ppt」としてください。事前に講演会場で使用予定のパソコンとプロジェクターを使って，大会事務局が試写を行います。問題がある場合にはご連絡し修正等のお願いをいたしますが，ご自身のノートパソコンにデータファイルを入れてご持参をお願いする場合があります。その場合は，休憩時間等を利用して会場での試写をお願いいたします。なお郵送していただきました CD-R は会期中に会場受け付けでお返しいたします。

他のアプリケーションソフトをお使いの場合や動画を含むなどトラブルが予測される場合には，念のために，演者御自身のノートパソコンをご持参ください。

また当日に予期せぬトラブルが生じる可能性がありますので，発表者のかたは全員 USB メモリスティック等にデータファイルのバックアップをお入れいただき，ご持参くださいますようお願いいたします。

プレゼンテーションファイルのデータ総量が 10 MB 以下の場合は，メールの添付ファイルで事務局のメールアドレスまでお送りいただいてもかまいません。この場合は，メール Subject（件名）を「発表用ファイル」とし，メール本文中に Windows, Mac の別と，発表者の氏名を明記してください。

11 月 12 日（月）までにファイルを受領した旨のメールを事務局よりお送りしますので，もし受領のメールがない場合は事務局へお問い合わせください。

Win ユーザーへ： Windows XP SP2・Office 2003 環境で支障なく映写できることを各自で確認後に CD-R をお送りください。使用するフォントは，システム標準フォントと，アプリケーションインストール時にインストールされるフォントに限ります。**Office 2007 形式で保存したファイルは会場のパソコンでは開けません**のでご注意ください。

Mac ユーザーへ： 会場の Mac は iBookG4, Mac OS 10.4.9・Office 2004 を用意いたしますので，ファイルの作成はこの環境で支障なく映写できることを各自で御確認のうえ CD-R をお送りください。使用するフォントは，システム標準フォントと，アプリケーションインストール時にインストールされるフォントに限ります。ファイル名には.ppt の拡張子を付けてください。

2) 一般講演 (ポスター発表)

ポスターのサイズは、横 90 cm, 縦 120 cm以内としてください。演題番号は大会事務局で、ポスターボードの左上に貼り付けます (10 cm x 10 cm)。ポスターのボードへの貼り付け用として、ワッポンおよび画鋸を大会事務局で用意します。ポスターは17日午後1時までに貼り付け、発表後、18日午後3時までに取り外してください。ポスターの発表時間内は説明者がポスター前に待機して下さるようお願いいたします。なお、口頭発表からポスター発表に変更していただく場合は、大会事務局からご連絡いたしますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

3) 特別講演: 11月17日(土) 16:45 ~ 17:45

演者: Dr. Judith Van Houten (University of Vermont)

演題: Chemosensory Transduction in *Paramecium*.

4. 懇親会 日時: 11月17日(土) 18:00~ 会場: オープンカフェ AZAMI (黒田講堂向)

5. 参加費 大会参加費、懇親会費につきましては、大会当日、受付(黒田講堂1階)にて支払いをお願いいたします。
大会参加費: 一般会員 3,000 円, 学生会員 1,000円 懇親会費: 一般会員 5,000円, 学生会員 4,000円

6. 申込み 1) 申し込み締め切り: 2007年10月12日(金)

2) 申し込み方法

(a) 電子メールによる申込:

右記の一般参加・講演申し込みフォーマットに従って、必要事項を本文に書き込んで(添付ファイルにしないでください)、大会事務局のメールアドレスに送信してください。メールSubject(件名)は「参加申し込み」としてください。講演申込をされる方は、プログラム掲載用要旨を下記の作成要領に従って作成し、参加申込メールの添付ファイルにて送信してください。なお、申し込み確認メールを事務局から返信いたしません。申し込み3日後まで返信メールが届かない場合には、申しわけありませんが、再度の申し込みをお願いいたします。

(b) 郵送による申込:

右記の申し込み必要事項をご記入のうえ、発表される方はプログラム掲載用要旨のファイルを入れたフロッピーディスク(またはCD-R)および、それをプリントアウトしたもの各1部を同封して申し込み締切日(10月12日(金)必着)までに、大会事務局までお送りください。フロッピーディスク(またはCD-R)には、Windows, Macの別と、発表者の氏名を明記してください。

事務処理を容易にするため、できるだけ電子メールをご利用ください。

(注) 講演発表者は日本原生動物学会の会員に限られます。学会未加入者の発表予定者は、あらかじめ入会手続きをお願いします(入会申込書は、原生動物学雑誌の各号末か学会のホームページ(<http://www.soc.nii.ac.jp/jsproto/index.html>)にありますので、日本原生動物学会庶務にお送りください)。

【一般参加・講演申し込み用フォーマット】

一般参加・講演申し込み

1) 郵便番号

2) 住所

3) 所属

4) 氏名(ふりがな)

5) 電子メールアドレス

6) 電話番号

7) 一般・学生

(いずれかを選択して記入してください)

8) 発表の有無

(発表は一人1題とします。共同研究者が発表する場合は発表者名を明記してください。参加者名簿作成の参考にいたします)

口演発表する・ポスター発表する・参加のみ

9) 口演発表の方法

(発表者のみご記入ください)

液晶プロジェクター(Win)・液晶プロジェクター(Mac)

(いずれかを選択して記入してください)

10) 若手の会: 参加・不参加

11) 若手の会の懇親会: 参加・不参加

12) 懇親会: 参加・不参加

13) その他連絡事項

7. プログラム掲載用要旨作成要領

下記のフォーマットに従って、MS Wordで作成し97-2003形式で保存してください。Macユーザーはファイル名に.docの拡張子を付けてください。

1) 和文タイトル

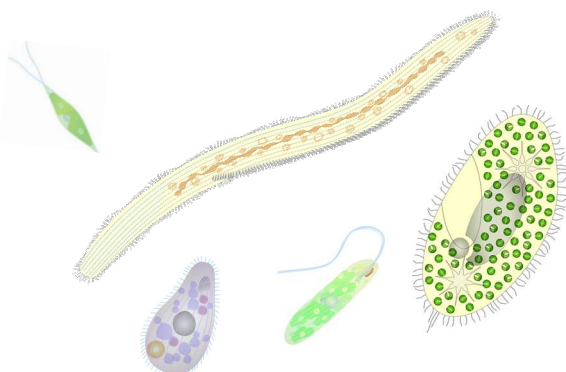
2) 和文発表者氏名(全員)(所属)

(共同研究の場合は、発表者の前に○印をつける。所属が異なる場合は、上付きの1, 2, 3...で区別する)

3) 英文タイトル

4) 英文発表者氏名(全員)(所属)

5) 本文: 全角で250字以内。英文の場合は100ワード以内。



富山大学五福キャンパス航空写真

8. 講演要旨(原生动物学雑誌掲載用)作成要領

原生动物学雑誌掲載用講演要旨(英文抄録を含む)は、下記の作成要領に従ってMS Wordで作成し 97-2003形式で保存して、**10月31日(水)**までに大会事務局宛にメールの添付ファイルでお送りください。メールSubjectには「雑誌掲載用要旨」、本文には著者名と演題をご記入ください。Macユーザーはファイル名に.docの拡張子を付けてください。

電子メールをご利用にならない場合は、**10月31日(水)(必着)**までに、大会事務局宛に原生动物学雑誌掲載用講演要旨(英文抄録を含む)のファイルを入れたフロッピーディスク(またはCD-R)および、それをプリントアウトしたもの各1部を同封し郵送してください。

原生动物学雑誌に発表される講演要旨は、インターネット上でも公開されます。

- 1) 和文タイトル
- 2) 和文著者氏名(全員)(所属)(共同研究の場合は、発表者の前に○印をつける。所属が異なる場合は、上付きの1, 2, 3...で区別する)
- 3) 英文タイトル
- 4) 英文著者氏名(全員)(所属)
- 5) 英文要旨(200ワード程度)
- 6) 本文(2,000字程度)(目的, 方法, 結果, 考察, 文献の順に記入してください)

(注1)

英文は、著者の責任で適切な校閲を行った上で御提出ください。編集部にて不適切と判断した場合には英文校閲に回し、その費用は著者の負担とします。

(注2)

図(線画あるいは写真)も使用できます。ただし、その場合には、図を画像ファイルにしたものをあわせて提出してください。画像ファイルの規格は TIFFフォーマットとし、線画の場合には 600dpi、写真の場合には 300dpiで作成したものを本文と一緒にメールに添付して送付して下さい。

(注3)

ファイルの大きさが 10MBを超える場合にはメールによる送付ではなくCD-Rに入れて締切日(**10月31日(水)必着**)までに大会事務局まで郵送してください。

9. 大会事務局

大会事務局：〒930-8555 富山市五福 3190
富山大学理学部生物圏環境科学科
第40回日本原生动物学会大会事務局 野口宗憲
TEL：076-445-6675
FAX：076-445-6549 (理学部共通)
e-mail：proto2007@ybb.ne.jp

準備委員会委員：野口宗憲、安川洋生(富山大・院理工)
島野智之(宮城教育大)

10. 宿泊

宿泊のお世話はいたしません。各自お早めにインターネットや旅行代理店などを通じてご予約ください。富山駅に近い宿泊施設が会場へのアクセスには便利です。

例：ホテルアルファワン富山駅前	076-433-6000
富山エクセルホテル東急	076-441-0109
コンフォートホテル富山駅前	076-433-6811
ホテルプライム富山	076-441-5050
東横イン Jr. 富山駅前	076-405-1045
富山地铁ホテル	076-442-6611
ホテルリラックスイン富山	076-444-1010

等、多数有り。

大切なお願い

富山大会では、富山市のコンベンション事業補助制度を利用することにしてあります。当制度は、県外の大会参加者の延べ宿泊数に応じて、大会準備委員会へ補助金が支給される制度です。ホテル側から宿泊者数証明をしてもらうため同封の富山市コンベンション参加証(コピー可、大会ホームページ上にもPDFファイルがあります)をご宿泊ホテルのフロントに提出して下さるようお願い申し上げます。

昼食：金曜土曜は、生協食堂・オープンカフェAZAMIともに営業しております。大学周辺にはコンビニエンスストアやレストラン等があります。

11. 大会予定

会期：2007年11月16日(金)～18日(日)
16日(金) 若手の会, 評議員会
17日(土) 一般講演, 特別講演, 総会, 懇親会
18日(日) 一般講演

11月16日(金)

13:30～16:00 若手の会(富山大学理学部 多目的ホール)
16:00～18:00 評議員会(富山大学黒田講堂 1階会議室)
18:00～ 若手の会懇親会(カフェ AZAMI)

11月17日(土)

8:20～ 受付(富山大学黒田講堂 1階会議室前)
9:00～12:00 一般講演(富山大学理学部 多目的ホール)
12:00～13:00 昼食
13:00～15:00 ポスター発表(富山大学黒田講堂 1階会議室)
15:10～16:30 総会及び奨励賞授賞式
(富山大学理学部 多目的ホール)
16:45～17:45 特別講演(富山大学理学部 多目的ホール)
18:00～ 懇親会(カフェ AZAMI)

11月18日(日)

9:00～12:00 一般講演(富山大学理学部 多目的ホール)
12:00～13:00 昼食
13:00～15:00 ポスター発表(富山大学黒田講堂 1階会議室)
または 13:00～16:00 一般講演(富山大学理学部 多目的ホール)

12. 大会会場への交通機関

会場は富山大学**五福(ごふく)キャンパス**です。杉谷キャンパス(医・薬・大学病院)とお間違えないようご注意ください。

最寄りの空港は富山空港です。石川県の小松空港からは、JR乗り継ぎになります。JR小松駅～JR富山駅(特急で約1時間)、小松空港～JR小松駅(タクシーで10分程度、連絡バスもあります)。富山空港～JR富山駅間は空港連絡バスが運行しています(約30分、運賃400円)。

最寄りのJR駅は、JR富山駅です。東京以西にお住まいの方は、JR西日本のおでかけネット(<http://www.jr-odekake.net/>)による検索が便利です。

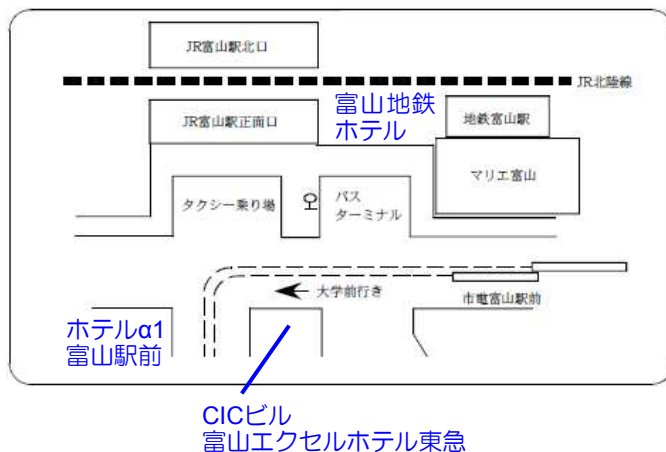
大会のホームページ(<http://www.sci.u-toyama.ac.jp/~proto/index.html>)に、富山大学へのアクセス方法や、市電・バスの時刻表へのリンクがあります。

富山大学構内には駐車スペースが少なく、許可証のない車は入構できません。自家用車のご使用はご遠慮ください。やむを得ず入構される場合は正門横の守衛所で臨時の入構許可証を発行してもらってください。

富山市内では、基本的に「流しのタクシー」は走行しておりません。駅前やホテルの前、タクシー営業所等のタクシー乗り場以外の場所で乗車を希望される場合はタクシー会社に電話をかけてください。学生会員には、JR富山駅を起点に市電(200円)・バスのご利用が経済的です。

タクシー会社(例)富山交通(株)(通称富タク) TEL: 076-421-1122
タクシー料金(例)JR富山駅～富山大学**五福キャンパス**: 1,300円程度
富山空港～富山大学**五福キャンパス**: 3,500円程度

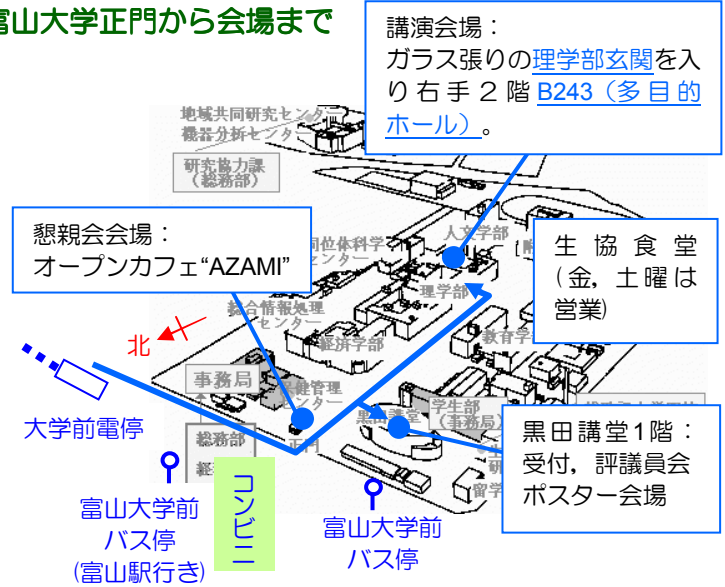
JR 富山駅前案内図



JR 富山駅から富山大学前まで



富山大学正門から会場まで



若手の会 コーナー

若手の会HPをぜひご覧ください

<http://www.geocities.jp/youngprotozoologists/>
若手の会の活動にご協力をお願いします

若手の会MLへのご登録をお願いします

protozoologists-subscribe@yahoo.co.jp
に空メールを送るだけで完了です！

今年もやります！！ 若手の会 in 富山のご案内

本会は若手研究者の交流を深め、成長できる場を目指しており、毎年原生動物学会と同時期に開催しています。下記の日程で若手研究者によるワークショップとフォトコンテストを開催します。大勢の若手研究者、先生方のご参加をお待ちしております。

若手研究者によるワークショップ

若手研究者による研究発表会を行います。自分の研究を中心に、それにまつわる背景、原生動物の魅力等を発表してください。毎年多くの若手研究者、先生方が参加されますので、自分を売る絶好の機会です！ワークショップでの発表で、斬新な考え、厳しい意見を得て、自分自身の研究へと役立ててください。多くの研究者との交流もあり、学会を十二分に楽しめます。この機会に、ぜひアピールしてみませんか？

日時：2007年11月16日（金）13：30～

会場：富山大学 理学部2階 多目的ホール

発表内容：自分の研究テーマ（発表・未発表は問いません）

発表形式：プロジェクターを利用した口頭発表
(応募多数の場合は一部ポスター発表を考慮しています。)

発表時間：一人持ち時間20～30分程度（質疑応答込み）

発表者人数：口頭発表者5名まで。

発表者募集締め切り：9月30日（月）

フォトコンテスト参加者募集中！

あなたの奇跡の一枚、お待ちしております。顕微鏡写真にとどまらず、様々な写真を募集します。年齢制限なしです。若手研究者から先生方まで、お宝写真を披露していただけませんか？

A3サイズの用紙に写真タイトル、氏名/所属、作品の説明文を添付し、当日所定の場所へ持参し展示していただけます。学会参加者により優秀作品が決定され、記念品が贈呈されます。今年は特に豪華商品をご用意していますので、奮ってご応募ください！！

若手の会懇親会のご案内

交流を重視し、会費を低く設定しました。若手研究者から先生方まで、たくさんのご参加をお待ちしております。

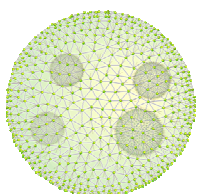
日時：2007年11月16日（金）18：00～

場所：富山大学内 オープンカフェ『AZAMI』

会費：1人 2,000円

若手研究者によるワークショップ、若手の会懇親会への参加は、電子メールでの申し込みです。フォトコンテストへの応募も、メールによる事前申し込み（加藤宛）が必要です。申し込み・質問等のお問い合わせは、加藤 豊 (rb001009@se.ritsumei.ac.jp) までお願いします。

日本原生動物学会 若手の会 加藤 豊



編集・刊行 日本原生動物学会編集局
〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1 立命館大学理工学部内（編集委員長：今村 信孝）
Tel / Fax: 077-566-1111 E-mail: imamura@se.ritsumei.ac.jp

ニュースレター編集担当 末友 靖隆
E-mail: suetomo@shiohaze-kouen.net HP: <http://shiohaze-kouen.net/micro/>
ご意見・ご感想・ご要望、お待ちしております。

